

I. 温故知新



ブドウ葉とは：

- 古代エジプト：生命力の象徴 ブドウ葉文様の棺
- 旧約聖書：聖なる象徴 イブにブドウの葉、アダムにイチジクの葉
- 古代ギリシャ：豊穡の象徴
- パルミラ：ブドウ唐草文様（ブドウの葉と果実）
- 古代ペルシャ：ブドウの葉文様の漆喰壁

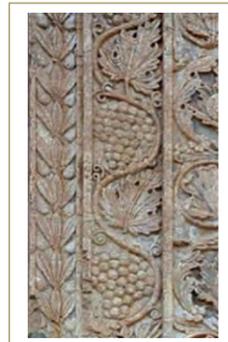


赤ブドウ葉とは：

- 1996年 フランス薬局方収載の医薬原料
- 2010年 EU EMEA モノグラフ収載
- 2013年 日本 赤ブドウ葉製剤が医薬品として発売



船上のバックス：
BC530 ギリシャ
ブドウ葉・蔓・実



ブドウ唐草文様：
紀元前 パルミラ遺跡
ブドウ葉と果実



ブドウ葉文様の壁：
9世紀 ペルシャ
サーマッラー遺跡



赤ブドウ葉：
2014 血管の壁を護る
Vitis vinifera Folium

II. 学術及び欧州のハーブ医薬品・食品についての情報

2013.11 EFSA (欧州食品安全機関)

プロアントシアニジン含有クランベリー製剤のヘルスクレーム要望について再評価を公表

2013.12 EMA (欧州医薬品審査庁)

1) パラの花びら (Rosa gallica L., Rosa centifolia L., Rosa damascena Mill., flos) のモノグラフ草案と評価報告書を公表。パブリックコメントの募集期限：2014.04.15

2) 植物性生薬の抽出工程における有機溶媒の再利用基準について考察書を公表

2013 文献情報：

1) マリアアザミ (シリマリソ) のメタアナリシス

Eur J Clin Microbiol Infect Dis (2013) 32:657-669

Meta-analysis: silymarin and its combination therapy for the treatment of chronic hepatitis B

2) 西洋ヤナギ 6ヶ月を超える長期投与とヒト臨床試験の有効性と安全性

Phytomedicine 2013 Aug.15: "Willow bark extract STW 33-1 in the long-term treatment of outpatients with rheumatic pain mainly osteoarthritis or back pain"

III. 製品情報：

1. 【薬用植物エキスリスト】第10版



商品名 【原料・薬用部分：学名】	管理基準 抽出物の型	有効成分又は指標成分	公定書収載 EU-Annex Iモノグラフ JEC-Annex I	製造区分	特許上の 注記
アイフライド乾燥エキス EUPHRASIAE HERB. EXTR. A. SICC. 【アイフライド、地上部: Eyebright, herb.】	GMP B	Asaulin, 製造(パッチ)に定量 (HPLC)	KE329	食品	
青シソ乾燥エキス PERILLA FRUTESCENS FOL. EXTR. 【乾燥葉シソ、葉: Perilla frutescens (L.) leaf.】	自主基準 B	Total Polyphenols > 0.57%, Rosmarinic acid > 0.056%		食品	
赤ブドウ葉乾燥エキス VITIS VINIF. FOL. EXTR. S. SICC. 【乾燥葉ブドウ、葉: Grape Vine, leaf.】	GMP B	Polyphenols 80-90%, Anthocyanins 0.40-1.60%, trans-Resveratrol 5-30 mg/100 g (HPLC)	ES2009 294	食品	
赤ブドウ葉乾燥エキス VITIS VINIF. FOL. EXTR. A. SICC. 【乾燥葉ブドウ、葉: Grape Vine, leaf.】	GMP B	Polyphenols > 30%, Anthocyanins > 0.3%, trans-Resveratrol > 5 mg/100 g (HPLC)	ES2009 294	食品	
アムラ乾燥エキス EMBLICA OFF. FRUCT. EXTR. S. SICC. 【アムラ果、果実: Amla, fruits.】	自主基準 B	Polyphenols (for tannin) > 25%		食品	
アムラ乾燥エキス (AMAMANG) EMBLICA OFF. FRUCT. EXTR. S. SICC. 【アムラ果、乾燥果実: Amla, fresh fruit.】	自主基準 B	Polyphenols > 38 ± 10% (Ellagic gallate)		食品	

● 人体図の挿入と適応症別の分類を連結

● 製造管理基準：GMPと自主基準を識別

2. ヒト臨床試験と安全性： 2014年1月6日

製品	製造	I. 国内ヒト臨床：◇標題	◆結果	学会発表・論文投稿
赤ブドウ葉抽出物	GMP 基準	単盲検法クロスオーバー試験： ◇赤ブドウ葉乾燥エキス摂取による むくみ改善効果検証試験	◆下腿部体積の有意の低減 ◆むくみ量の有意の低減 ◆安全性の確認	■日本予防医学会 2012 ■Phytocongress2013 ■応用薬理 83 (1/2) (2012)
エキナセアプルブレア抽出物	GMP 基準	プラセボ対照無作為化二重盲検法： ◇エキナセア摂取による免疫力改善 効果の有効性検証試験	◆免疫力年齢の、 3週間で2.8歳若返り	■日本予防医学会 (2011) ■応用薬理 80 (5/6) (2011)
グリーン・オート抽出物	GMP 基準	単群服用試験： ◇オート麦地上部の抽出物の減煙補助 および記憶力に対する有効性の 検討	◆喫煙本数と呼気中のCO濃度の 減少。 ◆一般的記憶指標及び言語 記憶指標の有意の増加 ◆ストレスの上昇なし	■応用薬理 75 (3/4) (2008)
発酵黒ニンニク	自主 基準	単群前後比較試験： ◇発酵黒ニンニクの有効性評価試験	◆LDL値の低下傾向。 ◆8-OHdGの生成速度の遅延および 生成量の減少。	■未公表

II. ヒト臨床試験が、学会発表および学会誌に公表されたその他の素材：

カボチャ種子、オリーブ葉、グリーンマテ、トンカットアリ、ロディオラ・ロゼア、緑茶、ローズヒップの抽出物

III. 安全性第三者認証を取得した素材：

赤ブドウ葉抽出物 GMP266・GMP945、パボカボチャ種子抽出物 GMP940
エキナセアプルブレア抽出物 GMP894

IV. 社内情報：恋するフォーチュンクッキーに挑戦



<http://www.youtube.com/watch?v=zOEg9pxfw6Q>

内容の詳細： 弊社営業担当、以下にお問い合わせ下さい。

TEL: 047-399-7598 Email: info@askic.co.jp